

ザッツ ボランティア!!

ラオスの風かぜに吹ふかれて

第3回

立命館大学三年 田畑智英

私わたしたちは大学生だいがくせいです。大学生だいがくせいですが、自分じぶんたちのできることを、精せい一杯いっぱいしていけば、この世界せかいにある不平等ふびょうどうを解決かいけつしていくこともできると、本気ほんきで信しんじて活動かつどうをしています。ラオスで活動かつどうをして、村むらの人々ひとびとや子どもたちと交流こうりゅうしていると、ボランティアボランティアって、どちらかが笑顔えがおになれるだけでは続つづかなかくで、お互いたがが笑顔えがおに、幸しあせになれるということが一番大事いちばんだいじなことなんだということを学まなびました。

ラオスに小學校しょうがっこうを建てて、たくさんたくさんのラオスの人々ひとびとに、ありがとうありがとうと言いってもらえますが、本当ほんとうにありがとうありがとうと言いたいのは私わたしたちのほうです。ボランティアボランティアと言うと少し難むずかしいイメージがあるかもしれませんが、楽したのむことがボランティアボランティアにつながるというコンセプトをもとに、これからも私わたしたち SIVIOシヴィオはラオスの子どもたちのために、身近みぢかにできるボランティアボランティアを世の中よなかに広く伝つたえ、活動かつどうしていきます。すべての道みちはラオスにつながっていると信しんじて。



箱問質 ナムナムナム

質問
 すぐあきらめることを、三日坊主といいますがなぜですか？
 (兵庫 小四 女子)

答え

私たちは何かをきつかけに、習い事をはじめたり、ダイエットをはじめたり、整理整頓したりすることがありますが、なかなか長続きしません。あきつぱい、長続きしないことを『三日坊主』などと言いますね。三日坊主の「坊主」は、もちろんお坊さんの事です。お坊さんの修行は三日やっただけで逃げ出したくなる位に大変だという意味です。この語句が普及したのは歌舞伎の

セリフからだと言われています。大変なことからは、逃げ出したくなるのが、私たちですが、苦しくても大変でも、やりきることは大切です。今は大変でもあとになれば、「やっついてよかった」と思える日がきつと来ます。続けることは大変ですが、大切な事です。「継続は力なり」と言います。これを習いたい、これをしたと一度自分で決めた事は、できるだけ長く続けていきましょう。



答え

浄土宗では「バイ」とよんでいます。バイは漢字で書くと「桴」。ふつうは「ばち」と読みます。ばちとは打楽器をたたく棒の事です。太鼓をたたくばちを知っている人もいます。お仏壇にはお鈴という、鳴らすとチーンという音の出る仏具があります。これを鳴らす棒も「バイ」です。一般的にはわかりやすく「りんぼう」とよぶことが多いです。他にお寺にある鳴り物には「ふせがね」という、たたくとカンカンと高い音の出る金属性のものがあります。

す。このふせがねを鳴らす棒は「撞木(しゅもく)」といってT字形になっていきます(写真)。サメにシユモクザメという種類があります。頭がT字になっているサメです。この名前はふせがねをたたく「しゅもく」からきています。確かに形はそっくりです。英語ではハンマーヘッドシャーク(金づちの形の頭をしたサメ)です。なお大晦日には除夜の鐘をつきますが、その鐘をつく大きな棒も撞木とよびます。

質問

木魚をたたく棒のことを何というのですか。うちのおばあちゃんは木魚の棒と書いていますが、正しいのですか。
 (奈良 小五 男子)





寺田 剛

これも仏教の言葉だよ!

退屈(たいくつ)

「雨が降って外で遊べないし、やる事がないな…」
 「あ、退屈だ。お母さん、やることなくして退屈だよ。ゲーム買って!!」

「何言ってるの!! 宿題があるでしょ。宿題が!!」
 「宿題はしました。」

「おっ!! じゃ、勉強しなさい。明日の予習をしなさい。」
 「えー」

「あのね、退屈は仏教語なのよ。厳しい修行をしても、なかなか悟りを開けない。あまりの厳しさに屈して、修行を退いてしまい、気力を失ってしまうのを退屈と言ったの。やがて怠けて何もすることがないという退屈になったの。」

「へえー」

「だから、目標を持ってあきらめず努力していたら、退屈にはならないの。」
 「えー、分かったよ。修行の道は厳しいな…」



ちがいがし

みんなよう 考えよう

絵：田畑会海



お知らせ

◆みなさんからの記事お待ちしています。学校でのこと、家の中のこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。
 ◆またみなさんからの作品もお待ちしています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。
 ◆送りは先
 〒252-0027 座間市座間一三三〇〇
 宗仲寺内 浄土宗児童教化連盟事務局
 感想もいっしょに書いてくださいね。
 TEL/FAX 046-257-0397

前回の答え

1. 左のはりねずみの向き
2. 右のはりねずみの色
3. 真ん中のお地藏さんの前掛けの色
4. 右のお地藏さんの口
5. 地面のイチヨウの数

左の絵と右の絵のちがうところを5つ見つけてください。ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送りします。記事の感想や意見もいっしょに書いてくださいね。しめきりは2月15日です。
 送り先
 〒252-0027
 座間市座間一三三〇〇
 宗仲寺内
 浄土宗児童教化連盟事務局
 TEL/FAX 046-257-0397

ふくふく編集室



iPS細胞でノーベル医学賞を受賞した山中伸弥京都大学教授。スウェーデンのストックホルムにあるノーベル博物館を訪れた時、館内のカフェのイスの裏にサインをしました。これは受賞した人がする恒例の行事だそうです。これらのイスは、カフェに来るお客さん用のイスとして使われています。
 歴代の受賞者のイスが並ぶ中、たった一つ、ガラス張りのケースに入って、だれもさわることができないイスがあります。
 それは二〇〇二年にノーベル化学賞を受賞した田中耕一さんのイスです。多くの受賞者は大学などの研究機関で研究していますが、田中さんは島津製作所という一般の会社で研究を続けてきました。サラリーマンがノーベル賞をとったので、「ノーベルドリーム」と評価され、田中さんのサインの入ったイスが大切にされているというのです。どこにいても大きな希望、目標を持つことは大切ですね。